留守番電話サービス

●留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。ただし、転送電話サービスの「**TVコール**」と留守番電話サービスは、同時に利用できます。
●発着信規制サービスの「**全発信規制**」または「**全着信規制**」を設定中は、転送電話サービスおよび留守番電話サービスはご利用になれません。(発着信規制サービスが優先されます。)
●留守番電話サービスで利用できる機能などについて詳しくは、「**サービスガイド 3G**」を参照してください。
●電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話を、インフォメーションでお知らせすることもできます。
(着信お知らせ機能：☞P.13-5)

留守番電話サービス開始 留守番電話サービスを開始します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定(◎) ➡ 留守番・転送電話 ➡ 留守番電話 ➡ 設定

「**呼出なし**」／「**呼出あり**」選択➡◉

■「**呼出あり**」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡◉

●確認メッセージが表示されます。

留守番電話サービス開始後に着信があると

■着信音が鳴っている間に📞を押すと、そのまま通話できます。

●「**呼出なし**」で留守番電話サービスを開始しているときは、着信音は鳴らず、留守番電話センターに転送されます。

補足▶ 留守番電話サービスを本機の簡易留守録(☞P.2-9)と合わせてご利用になるときは、呼出時間の設定により、優先順位が変わります。

例：**留守番電話サービスの呼出時間…10秒**
簡易留守録の呼出時間…………… 9秒

と設定すると、簡易留守録が優先されます。(ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。)

留守番電話サービス停止 留守番電話サービスを停止します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定(◎) ➡ 留守番・転送電話

「**留守番・転送停止**」選択➡◉➡「**はい**」選択➡◉

●確認メッセージが表示されます。
●転送電話サービスも停止します。

伝言メッセージ再生 留守番電話センターに入っている伝言メッセージを確認します。

メニュー ▶ 電話機能

「**留守電サービス再生**」選択➡◉

●留守番電話センターに接続されます。以降は、アナウンスに従って操作します。
●待受画面で次の操作を行っても、伝言メッセージを再生できます。

■◉➡「**設定**」選択➡◉➡◎(「**通話／TVコール設定**」選択)➡「**留守番・転送電話**」選択➡◉➡「**留守番電話**」選択➡◉➡「**留守電サービス再生**」選択➡◉

補足▶ ●留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときは、「📼」が表示されます。
●「📼」は本機から伝言メッセージを聞いたときに消えます。

留守番電話サービス設定確認	留守番電話サービスの設定状況を確認します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定(◎) ➡ 留守番・転送電話
「設定確認」選択➡◉

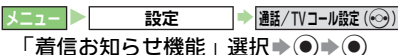
- 設定確認画面が表示されます。
  確認の終了：上記操作のあと◉

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能を「On」にすると、電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話をインフォメーションでお知らせします。

- 留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

着信お知らせ機能設定／解除	着信お知らせ機能を設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定(◎)
「着信お知らせ機能」選択➡◉➡◉

- ネットワークに接続されます。以降は、アナウンスに従って操作してください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

■電源を切っているときや圏外時には、着信があったことをセンターで記憶します。電源を入れたり圏内に入ると、インフォメーション（☞P.2-7）で着信があったことをお知らせします。

- インフォメーションが表示されるまでに、時間がかかることがあります。